

「第6回町内・集落福祉全国サミット in 熊本・山都町」開催概要【暫定版】

※暫定版のため内容が変更になる場合があります（H30.6.1 現在）

1 開催目的

中山間地域では、急速な人口減少、少子・高齢化が進み、また過疎化やそれに伴う家族形態の変化により、集落機能の維持に影響を及ぼす課題となっています。

一方、山都町では集落の文化や伝統を継承し、集落機能を維持して行くため、集落で協力しながら持続可能な仕組みに変換して行く、創意工夫や連携に溢れた実践があります。その実践に学び、住民の主体による「やる気」と「元気」を町内、県内、全国に発信するとともに、熊本地震からの復興、復興からの道筋そして地域の支え合いから地域づくりへ繋げて行くことを目的として開催します。

2 主催

第6回町内・集落福祉全国サミット in 熊本・山都町実行委員会

3 共催

山都町社会福祉協議会 山都町

4 主管

全国コミュニティーライフサポートセンター（CLC）

5 開催テーマ

「集落」から「集楽」へ ～みんなでかたろい、支え合いの地域づくり～

6 開催日時

1日目 平成30年10月27日（土）11：00～17：00
（18：00～20：00 交流会）
2日目 平成30年10月28日（日） 9：00～12：00

7 会場

山都町役場蘇陽支所（〒861-3913 熊本県上益城郡山都町今 500）

8 定員

1日目／300人（基調講演、分科会） 2日目／300人（パネルディスカッション）

9 参加費

1日目／3,500円 2日目／2,000円 2日目のみ資料代／1,000円
2日間／5,500円 交流会参加費／3,500円

10 お問い合わせ先

山都町社会福祉協議会 TEL：0967-72-3211
山都町役場福祉課 TEL：0967-72-1229

12 プログラム

◆1日目 平成30年10月27日(土) / 基調講演 分科会

11:00～	おもてなし 会場：エントランスホール 山都町の郷土料理のおもてなし
11:00～12:00	受付 会場：エントランスホール
12:00～12:30	オープニング 会場：営農ホール ●山都町30地区福社会「福祉劇」
12:40～13:00	開会行事 会場：営農ホール
13:00～14:30	基調講演 会場：営農ホール（300名） ●演題 「やる気」と「元気」を育む地域づくり ●講師 小野達也（大阪府立大学 教育福祉学類長） 中山間地域では、急激な人口減少や少子高齢化が大きな課題となっていますが、集落を維持していくための創意工夫や連携に溢れた実践が数多くあります。その地域づくりのヒントを参加者全員で共有します。
14:30～14:40	休憩
14:40～15:20	清和文楽披露 清和文楽は江戸末期、山都町(旧清和村)を訪れた淡路の人形芝居一座から、技術を習得したのが始まりです。文楽の一座は農家の人々で構成され、伝承されています。
15:20～15:30	移動
15:30～17:00	分科会1 会場：営農ホール（170名） ●テーマ 「地域の伝統をつなぐ」 農村文化の伝統をつなぐ地域づくりの実践を紹介し、伝統文化を守り続ける意義と守り続ける人たちの心に迫ります。 分科会2 会場：土地利用調整室（50名） ●テーマ 「災害からの復興、ボランティア活動を通じた地域づくり」 熊本地震後の長期専門ボランティアへの後方支援に関わった集落と、ボランティア団体との支え合いの取り組みを紹介し、この実践からの地域づくりを考えます。 分科会3 会場：多目的会議室（80名） ●テーマ 「子どもから高齢者まで巻き込んだ地域づくり」 廃校跡を活用した地域コミュニティづくりや、集落の資源を活用した取り組みの実践を紹介し、中山間地域で育む元気ある地域づくりの可能性を探ります。
18:00～20:00	交流会（そよ風パーク）

◆2日目 平成30年10月28日(日) / パネルディスカッション

9:00～ 9:30	受付 会場：エントランスホール
9:40～11:40	パネルディスカッション 会場：営農ホール ●テーマ 「住民主体による地域の支え合い」 ●コーディネーター 小野達也（大阪府立大学 教育福祉学類長） 1日目の3つの分科会をまとめ、住民主体による地域の支え合いを深く掘り下げ 討論します。その中から、「やる気」と「元気」を育み、すべての住民が参加できる 中山間地域での地域づくりのあり方を、参加者と一緒になって考えます。
11:50～12:00	閉会式 会場：営農ホール ●主催者閉会挨拶